

# CSDB

Chugoku-Shikoku Defense Bureau

中国四国防衛局広報誌

  IWAKUNI

U.S.-Japan Friendship Concert in IWAKUNI

日米交流合同コンサート



中国四国防衛局

Vd. 63

Mar. 2024

# 目次 Contents

- 2 日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」(岩国市)
- 3 日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」(和木町)
- 4 令和5年度中国四国防衛局現地研修(海田市駐屯地)
- 5 防衛施設中央審議会委員による岩国航空基地等の視察
- 6 令和5年度中国四国防衛施設地方審議会
- 7 建設工事による完成施設(航空自衛隊美保基地飛行指揮所)
- 8 建設工事技術向上のための現場見学会(ICT施工)
- 9 令和5年度中国四国防衛局長感謝状贈呈(防府市長)  
日米親善リレーマラソン2023 in 岩国
- 10 安心・安全共同パトロール(岩国市)
- 11 中国四国防衛局業務紹介(総務部)  
中国四国防衛局職員日記(総務部)

# CSDB

Chugoku-Shikoku Defense Bureau



中国四国防衛局

Vol. 63  
Mar. 2024

編集・発行  
中国四国防衛局  
(広報委員会編集)

〒730-0012  
広島県広島市中区  
上八丁堀6-30

Tel  
082-223-7109

中国四国防衛局HP



編集後記  
これからも中国四国防衛局の情報をお届けします!

中国四国防衛局  
広報  
X (旧Twitter)  
@chushiDB\_koho



表紙について  
令和6年2月24日(土)  
日米交流事業  
「日米交流合同コンサート」



## 日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」(山口県岩国市)

令和6年2月24日、山口県岩国市にあるシンフォニア岩国において、中国四国防衛局主催による日米交流事業「IWAKUNI日米交流合同コンサート」を岩国市、岩国市教育委員会及び米海兵隊岩国航空基地共催で開催しました。

当日は、ラスノック基地司令官、杉岡副市長をお迎えし、岩国市立麻里布小学校、周防大島町立三浦小学校、和木町立和木小学校、大竹市立小方中学校、イワクニ・ミドルスクール及びM.C.ペリー・ハイスクールの児童や生徒約200名が参加しました。

各校の子供たちはそれぞれこの日のために一所懸命練習してきた合唱や演奏を披露しました。また、本イベントのメインである日米合同の合唱では「ドレミの歌」や「Let it go～ありのまま～」を、合奏では「銀河鉄道999」や「星条旗よ永遠なれ」を披露しました。

来場者数は、日米合わせて約600名に上り、日米の児童生徒達の素晴らしい演奏に惜しみない拍手を送っていました。



中国四国防衛局長  
西方 孝



杉岡 匡 岩国市副市長



米海兵隊岩国航空基地司令官  
リチャード M.ラスノック大佐



### 【Information】

2024年5月5日(日)、  
第45回海上自衛隊/米海兵隊岩国航空基地  
フレンドシップデー2024が開催されます。

### 【お知らせ】

この度、中国四国防衛局のホームページを全面リニューアルしました。

今回のリニューアルは、より見やすく、情報を分かりやすくお伝えできるような構成となっております。

今後も内容の充実化を進めて参りますので、よろしくお願ひします。





日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」(山口県和木町)

令和6年1月6日、山口県和木町立和木小学校において、中国四国防衛局主催による日米交流事業「First Writing of the year in 和木町」を和木町及び米海兵隊岩国航空基地共催で開催しました。

当日は、米本町長、シュイングハマー基地司令部司令中隊司令官をお迎えし、同町内の児童たちと同基地ガールスカウトの子供たち約30名が参加しました。



中国四国防衛局長  
西方 孝



米本 正明 和木町長



米海兵隊岩国航空基地  
司令部司令中隊司令官  
ジェイコブ・シュイングハマー中佐



書き初め会は、広島県立大竹高等学校の書道部の皆さんによる書道パフォーマンスから始まり、完成した大書には大きな拍手が上がりました。その後、日米の子供たちは日本の伝統行事である「書き初め」に熱心に取り組みました。また、イベントの後半では、羽根つき、凧あげやけん玉などの日本の伝統的な正月遊びをみんなで楽しんでいました。

参加した子供たちからは「楽しかった」「また参加したい」「友達ができた」といった感想が寄せられ、大変盛り上がりました。



令和5年度 中国四国防衛局現地研修(海田市駐屯地)



令和5年12月6日に陸上自衛隊海田市駐屯地において、令和5年度中国四国防衛局現地研修を実施しました。

研修生に対して、部隊視察及び体験を通じて、部隊との関係性並びに中国四国防衛局が担う役割及びその重要性を認識させ、今後の業務遂行に必要な基礎的知識を付与することを目的として実施したところ、研修生からは「市町村への調整や地域との関わりなど地方防衛局としての仕事や財産管理の仕事が部隊の運営や国防を支えるうえで、重要な役割であることが再認識できました」などの意見が寄せられました。





## 防衛施設中央審議会委員による岩国航空基地等の視察



救難飛行艇「US-2」



米海兵隊岩国航空基地司令部

写真提供：米海兵隊



潜水艦「いそしお」



呉地方総監部第1庁舎

令和5年12月7日から8日の間、防衛施設中央審議会委員の4名（住田裕子会長、阿部達也氏、渡部恒雄氏及び廣瀬祐子氏）が、海上自衛隊岩国航空基地、米海兵隊岩国航空基地及び海上自衛隊呉地方総監部等を訪れ、視察されました。

初日は岩国航空基地を訪問し、まず海上自衛隊第31航空群において、平木群司令から概況説明を受け、救難飛行艇US-2に搭乗視察し、次に米海兵隊司令部において、ラスノック司令官から概況説明を受け、同司令官の案内により管制塔等の主要な米軍施設の現場を視察されました。

翌日は海上自衛隊呉地方総監部を訪れ、二川総監から概況説明を受けた後、潜水艦「いそしお」やその他の艦艇を見学されました。

概況説明や視察の際には活発な意見交換や質疑応答がなされ、視察後、委員の皆様からは「大変満足する視察でした」、「現場の方々との意見交換を通じ、任務の違いや現状を理解できました」といった感想が寄せられました。

今回の視察が、同審議会にとってその役割を十分発揮していただく一助となれば幸いです。



## 令和5年度 中国四国防衛施設地方審議会



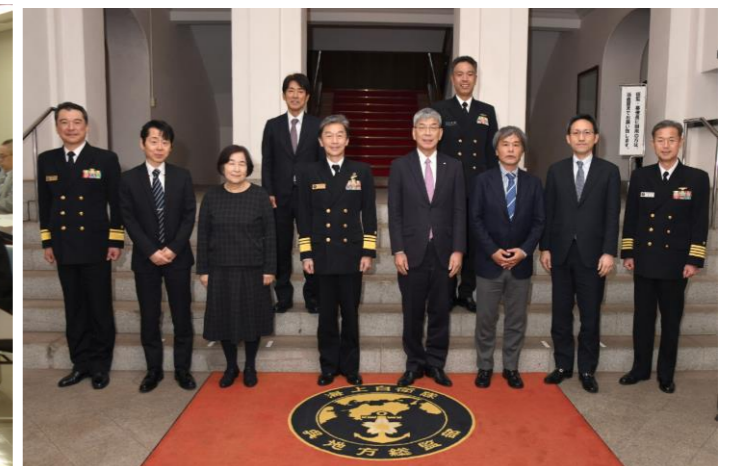
中国四国防衛施設地方審議会委員  
小田 会長（当時）



中国四国防衛局  
西方局長

令和6年2月21日、広島合同庁舎（広島県広島市）において、中国四国防衛施設地方審議会が開催され、小田宏史会長（当時）ほか4名の委員（神津直氏、大宅富美江氏、樽谷賢治氏及び高木孝夫氏）と、西方中国四国防衛局長ほか同局の幹部職員が出席しました。

審議会において、西方局長から、令和4年12月に閣議決定された防衛3文書のうち「国家安全保障戦略」についてご説明し、その後、各委員から関連なご質問や貴重なご意見を賜ることができました。



当日午後、各委員は、海上自衛隊呉地方総監部（広島県呉市）を訪問し、二川総監と懇談された後、概況説明を受けるとともに有意義な意見交換を行いました。また、高速艇に乗船のうえ海上から、停泊中の海上自衛隊の艦艇等について説明を受けました。この視察を通じ、現場の自衛隊部隊の任務や現状について、各委員の皆様の理解を深めていただけたものと考えています。

当局としては、今回の視察が、同審議会にとってその役割を十分発揮していただく一助となれば幸いです。



## 建設工事による完成施設（航空自衛隊 美保基地 飛行指揮所）

調達部は、中国地区5県及び四国地区4県に所在する自衛隊駐屯地・基地等や在日米軍基地における施設の建設工事などの業務を担っています。

今回の完成施設は、鳥取県境港市に位置する航空自衛隊 美保基地の飛行指揮所です。



飛行指揮所は、第3輸送航空隊に所属するKC-46A（空中給油・輸送機）と既に配備されているC-2（輸送機）双方の運用を行っています。

なお、KC-46Aは飛行をしながら空中で他の航空機に給油を行うため、航空機に付属した給油ノズルを操作するブームオペレーターも第3輸送航空隊に所属しています。



本飛行指揮所の建物はKC-46A（空中給油・輸送機）が配備されるにあたり、令和2年度から3か年をかけ建設しました。

飛行場全体を見渡し運用の指揮を執るため、2階、3階部分に関しては、出窓としています。

## 建設工事技術向上のための現場見学会（ICT施工）

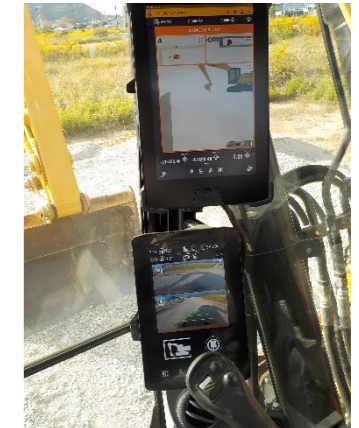
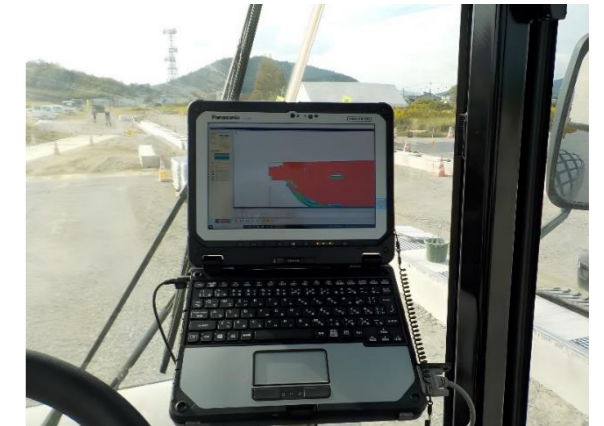
令和5年10月24日に航空自衛隊防府北基地で当局調達部職員と防府北基地所属の第12飛行教育団の隊員で同基地内の建設工事にて実施しているICT施工の現場見学会を行いました。

当局からは、若手技術職員が多数参加し、積極的に質問や意見交換を行うと共に実際の施工状況の確認や試乗体験を実施し、理解を深めました。（ICT：Information and Communication Technology）



近年の建設工事はICT施工を導入しています。

ICT施工とは、建設工事の調査、設計、施工、監督、検査維持管理という生産工程において、「情報通信技術」を使って各施工段階の工程から得られる電子情報を活用して高効率・高精度の施工を行うとともに、施工工程で得られた電子情報を他の工程に使うことで、生産工程全体の生産性の向上や品質の確保等を図るシステムです。



本現場で切盛土工の施工段階において使用したICT建設機械は、GNSS（全地球測位衛星システム）等の位置計測装置から建設機械の位置情報を計測し、施工箇所の設計データと現地盤の差分を半自動制御により施工しています。これによって、オペレーターの初心者、熟練者に関係なく一定の品質管理が保てるとともに省力化や施工日数の短縮が図れるなど大きなメリットがあります。



## 令和5年度 局長感謝状(防府市長)



(池田豊 防府市長)

令和5年12月14日、西方中国四国防衛局長は、防府市役所を訪れ、池田豊防府市長に局長感謝状を贈呈しました。

池田市長におかれては、就任以来、防衛省・自衛隊の活動や、航空自衛隊防府北基地及び防府南基地を始めとする防衛施設の安定的な使用に関して御理解・御協力をいただいております。

また、自衛隊の活動に対する周辺住民の皆様への理解促進に多大な貢献をされ、市民の皆様と自衛隊の良好な協力関係の構築に尽力されてきたことから、この度、当局長より感謝の意を表したものです。

### 池田豊 防府市長から一言

自衛隊の皆様には地域行事やイベント、防災業務に御支援・御協力をいただいております。深く感謝を申し上げます。この度は、名誉ある中国四国防衛局長感謝状をいただき、自衛隊とともにある市として大変光栄に存じます。



## 日米親善リレーマソン 2023 in 岩国

令和5年12月3日、愛宕スポーツコンプレックス（山口県岩国市）において開催された「日米親善リレーマソン 2023 in 岩国」に、中国四国防衛局総勢15名の職員が参加し、岩国市民や市内在住の米軍関係者とともに、爽やかな汗を流しました。

本大会は、岩国市主催で、1本の襷をつなぎ、共にゴールを目指すことで家族や仲間を大切にする心を育み、日米両国が参加することで交流の場を創出し、お互いの絆を深めることを主旨として、今回で7回目の開催になりました。

当局は「CSDB (Chugoku-Shikoku Defense Bureau)」として、一般の部にエントリーし、15名の職員は襷をつなぐ思いを一つに、ONE TEAMとして完走しました。

本大会の開催主旨を改めて体感する機会となり、今後とも地域調和に心掛けてまいります。



## 安心・安全共同パトロール(山口県岩国市)



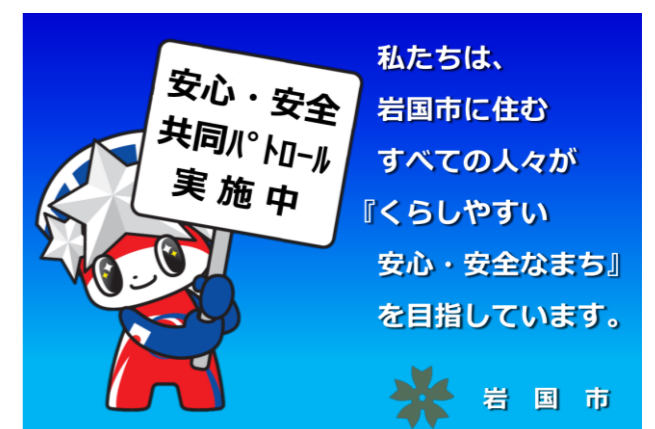
令和5年12月8日の夜、中国四国防衛局は、岩国市、山口県、米海兵隊岩国航空基地、海上自衛隊第31航空群及び地元防犯関係者と共同で、川下地区及び岩国駅周辺の繁華街の麻里布地区の防犯パトロールを行いました。

クリスマス控え街も活気づくなか、西方局長、福田市長、田中県民局長、ラスノック基地司令官及び平木群司令ら約70名が参加しました。

このパトロールは、岩国市民のくらしやすい安心・安全意識の向上を図るのが狙いで、平成21年8月に始まり、今回で13回目となります。

一行は隊列を組み、川下地区、麻里布地区の順にパトロールをし、途中、通行人たちに「『くらしやすい安心・安全なまち』を目指しています」と書いたポケットティッシュを配りながら、市民及び米軍関係者へ安心・安全意識の向上を呼びかけました。

(配付したチラシ)





## 中国四国防衛局 総務部の御紹介

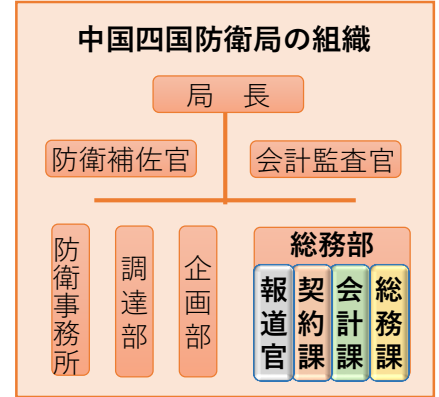
総務部は、総務課、会計課、契約課及び報道官の3課1官で構成されており、局内事務の総合調整、人事管理、会計業務、情報公開、広報などに関する業務を行っています。今回は、これら総務部の各課等の業務について御紹介します。

**総務課** は、当局の総合窓口であり、文書の管理や審査、職員の採用や人事管理、福利厚生や保健衛生、情報システムの管理、情報公開に関する事務、自衛隊の部隊等との連絡調整等を行っています。

**会計課** は、当局の業務に係る経費及び収入の予算・決算及び会計に関する事務、職員の給与の支給に関する事務、庁舎等の管理、物品の管理等の事務を行っています。

**契約課** は、当局が実施する建設工事等に係る入札の公告・執行及び契約に関する事務、入札参加を希望する建設業者等の競争参加資格の審査窓口、入札・契約の適性化のため設置されている第三者機関である入札監視委員会の庶務等を行っています。

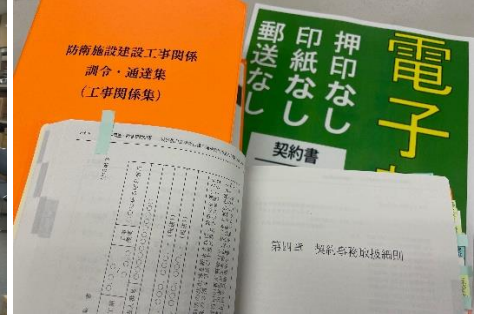
**報道官** は、当局に対する御意見、問い合わせ等への対応、関係部署との連絡調整、局広報紙の編集・発行や局ホームページの更新など、当局の広報活動を行っています。



新規採用職員研修の引率（人事係）



納品された消耗品の確認（会計課）



契約関係業務の参考資料（契約課）



## 中国四国防衛局 職員日記（総務部総務課）

私は令和4年4月から総務課人事係へ配属され、今年で2年目になります。採用後初めての配属であり不安なこともありましたが、経験豊富な上司や気軽に相談できる同僚に囲まれ、困ったときも安心して業務に取り組んでいます。

広島出身であり、住み慣れた土地での勤務となるので、生活に支障もなく過ごせています。

現在は主に任用関係の業務に携わっており、職員の休暇に関する手続きや各種研修、人事異動に関する業務を行っています。時間を要する業務も多く、法令・規則等の確認など日々勉強の毎日ですが、その分様々な仕事を経験できるため、やりがいも感じています。

業務説明などで出張に行く機会もあり、学生の方々と接する等、良い刺激を受けながら仕事をしています。

休日はテニスやゴルフで体を動かしたり、温泉旅行へ行き、名産を味わったり・名所を巡るなどして、リフレッシュしています。

人事係では人と関わる機会も多く、学べる機会も多いため、今後もより一層励んでいきたいと思っています。

